



琉球大学

第43号

同窓会会報

Alumni Association University of the Ryukyus

2021年3月26日



卒業式に臨む学生＝1971年3月17日

目次

■会長あいさつ	2	■開学70周年の回顧	21
■学長ごあいさつ	3	琉大逍遙歌の立ち位置	新川 豊氏 21
■2020年度定期総会	4	70年前にタイムスリップして	古堅 芳子氏 22
2020年度定期総会概要	4	医学部草創期の想い出話	石津 宏氏 24
2019年度決算・2020年度予算概要	5	琉大逍遙歌の由来・誕生話	25
2020年度事業計画	6	■母校情報	26
■琉球大学支援事業	7	琉球大学生生活協同組合	26
同窓会奨学事業	7	沖縄コーヒープロジェクト	26
「奨学金」を受けて	7	サークル活動 琉球大学吹奏楽部	27
学生へのパソコン支援事業	9	■社会貢献活動	27
公益財団法人 夢&環境等支援宮崎記念基金	9	映画「島守の塔」への協賛首里城復元プロジェクト新聞広告	27
2021年度教員候補者選考試験対策講座の実施方法変更について	10	■学部・学科同窓生動向	28
琉球大学開学70周年記念事業募金活動目標達成!	10	名桜大学学長 砂川 昌範氏	28
教員候補者選考試験合格体験記	11	清水建設(株)九州支店沖縄営業所所長 上間啓之介氏	28
第2回留学生ホームビジットに向けて	12	■藏根美智子氏 島袋永伸氏 祝!琉球新報活動賞受賞	29
■支部活動報告	13	■文芸投稿コーナー	30
支部長及び事務局長連絡先	13	■会費納入等についてのお願い	32
各支部活動報告	13	■2020年度末 定年退職教員予定者	32
■寄付情報	17	■2020・2021年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介	38
(株)恵和興産社長友寄隆文氏から1000万円	17	■2019・2020年度同窓会役員	39
■活躍する同窓生 インタビューと寄稿	18	■ご案内	
北里大学学長 島袋 香子氏	18	2021年度「定期総会」のご案内	40
沖縄県教育長 金城 弘昌氏	19	チャリティーゴルフ大会中止のおしらせ	40
寄稿 カリフォルニア大学サンフランシスコ校麻酔科学講座臨床教授 金城さくら氏	20		

会長あいさつ



琉球大学同窓会会長
(教育学部体育科 1966年卒 14期)

幸喜徳子

全国の同窓生の皆様、お元気ですか。2020年7月の総会で6期目の会長を仰せつかりました幸喜徳子でございます。

昨年の会報誌表紙の写真は美しい首里城を龍潭池から臨むベストショット。現在は首里城が消失した悲しみの一方、復興の槌音高く日々、工事が進められ頼もしさも実感しております。

2020年5月に琉球大学は開学70周年を迎えました。皆様には母校への募金活動に多大なるご協力を賜り、お陰様で目標額の1,500万円を上回ることができました。誠に有難うございました。

総会では一部役員改選があり、退任された皆様にはこれまでのご尽力に深く感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、講演会、懇親会、米国研修等も中止せざるを得ませんでした。それらに代わる社会貢献として首里城復元事業等に対し募金活動の協力を行いました。給付型奨学金は従来通り、3名の学生に各人60万円を支給し、彼らから「将来は後輩を支援したい」とのあいさつもあり、うれしいことでした。

さて、今年度の最も大きな事業は新入生へのパソコン支援です。経済的に困難な新入生を対象に600万円の予算で進めているところです。

11月には同窓生の(株)恵和興産社長、友寄隆文氏から同窓会へ金1000万円の寄付を賜りました。友寄社長の多大なるご支援に深く感謝申し上げ、襟を正して今後とも有意義な活動をしたいと思っております。

宮古支部では2020年、設立30周年記念誌が発刊されました。これまでの地域社会での活動が生き生きと伝わってくる立派な内容です。根間俊明、長濱幸男新旧支部長はじめ歴代役員、会員の皆様のご尽力の賜物と心より敬意と謝意を表しお祝い申し上げます。

今年は学生支援の為のチャリティーゴルフ大会、開催に向け準備中でしたが、新型コロナの緊急事態宣言を受け中止を決定しました。顧問団や実行委員を快くお引き受け下さいました皆様、そして航空券や機内販売商品の提供を決定下さいました日本航空(株)及び日本トランスオーシャン航空(株)に心より御礼と中止のお詫びを申し上げます。

新型コロナが早々に終息し、全国の同窓会活動が再開できますことを願っております。本年も役員一丸となり活発な活動を展開致しますので、ご支援ご協力をお願い致します。結びに皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念しあいさつと致します。

学長ごあいさつ



琉球大学 第17代学長

西田 睦

ポストコロナ時代を見すえて

本学は、昨年5月22日に開学70周年を迎えることができました。琉球大学同窓会の皆様からは、記念事業推進委員会同窓会部会の目標額である1500万円を超える多額のご寄付をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。当初の予定では記念式典の席で、同窓会の皆様へのお礼とともに記念事業の一部をご紹介します心積もりでした。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大へ対応するため、計画していた多くの記念事業を延期または中止せざるを得なくなり、皆様に直接お目にかかる機会を失ってしまっていること、学長として残念に思います。

本学では、学生をはじめ構成員の命と健康を守り、地域での感染拡大を防ぐために、教育・研究・地域貢献活動等に様々な制限をかけざるを得ない状況が続いています。慣れない遠隔授業、課外活動の制限、あるいは留学機会の消失などにより、学生が入学前に思い描いたであろうキャンパスライフを送ることができない現状には、たいへん心苦しいものがあります。

そのような中で、琉球大学同窓会から、これまでの学生支援に加えて、新たに学生に対するPC贈与などオンライン講義等への支援を目的として、600万円という多額の予算を追加措置いただきました。支援を受けた学生においては、沖縄の先人が培い、現在も沖縄社会に深く根ざしている「ゆいまーる」精神を体得してくれるものと確信しています。皆さまのご厚志に、重ねてお礼申し上げます。

おかげさまで、様々な制約のもとではありますが、大学としての機能を何とか継続できています。この間の学生・教職員の多大な努力と工夫によって、インターネットなどICTを教育・研究・諸業務に効果的に活用する経験値が大きく向上しつつあります。これは、いずれ遠からぬうちに到来するポストコロナの時代に、大いに生きてくるのではないかと信じています。

日本の経済・社会の先行きが見えにくくなっている中で、大学に対する期待はますます大きくなっています。本学では、地球規模の課題解決を地域から目指すSDGs研究プロジェクト、首里城再興研究プロジェクト、ポストコロナ社会実現研究プロジェクトなどを立ち上げ、社会からの要請に的確に応えるための努力を続けています。SDGsの取り組みでは、THE大学インパクトランキング2020においてSDG4(質の高い教育をみんなに)で国内1位タイを獲得しました。

また、科学技術振興機構が新たに開始したSDGsに基づく研究開発を推進する「共創の場形成支援プログラム」に、本学の学際的チームと沖縄高専、中城村、オリオンビール(株)等企業が参画する産学官連携研究プロジェクトが採択されました。本学が設立した「首里城再興学術ネットワーク」は、特に注目される事項として国立大学法人評価委員会より評価を受けています。

琉球大学は、ポストコロナ時代を見すえて、地域に貢献する大学として活動を発展させてまいります。本学と在学学生そして卒業生を結ぶ要となる同窓会の皆様におかれましては、今後とも母校と後輩への末永いご支援をよろしくごお願い申し上げます。同窓会のますますのご発展を祈念いたします。

2021(令和3)年2月吉日

2020年度定期総会



2020年度総会

2020年度定期総会概要

2020年度の同窓会定期総会は7月6日(月)、研究者交流施設50周年記念会館多目的ホールA・Bで開催され、会員を中心に42名の参加がありました。当初は例年どおりホテルで執り行い、パネルディスカッションや懇親会も予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため評議員会と総会の同日開催となりました。

総会では仲松鈴子氏の総合司会の下で、増田昌人副会長による開会あいさつ、同窓会会長あいさつ、学長あいさつ

の後、議長と議事録署名人の選出があり、議長に上原正信氏と当真邦子氏が選出され、議事録署名人には山田稔氏と島仲玲子氏が選出され、議事が進行されました。

議案審議に先立ち2020年度同窓会主催奨学生紹介と奨学生あいさつ及び奨学金授与がありました。

第1号議案から第4号議案までは上原正信議長が進行しました。

第1号議案として「2019年度会務報告」及び第2号議案「2019年度収支決算報告」について事務局から説明がなされました。そのことに対し、照屋寛八評議員より「増収増益」になった理由について質問がありました。

仲田洋一事務局長から「急に収入が増加したのではなく、これまでの役員や事務局の努力の結果である。事務局も会費納入督促を強化している」との回答がありました。また、幸喜徳子会長から「入学時に入会金と終身会費を同時に納めていただき、入学オリエンテーションでも同窓会活動や会費について説明している」との報告がありました。さらに、赤嶺健治前会長から「以前から合格通知と一緒に督促状を送り、オリエンテーションでの同窓会紹介を行っている」との補足説明がありました。



来賓あいさつを述べる西田睦学長



会長より奨学金目録授与

その後、監査員の仲本喜一氏より2020年6月18日に監査を行い適正である旨の報告があり、第1号議案及び第2号議案について、原案どおり異議なく承認されました。

第3号議案「2020年度事業計画(案)」、第4号議案「2020年度収支予算(案)」について、一括審議が行われ、事務局より説明がありました。

第3号議案について、宮城重哲評議員より「ゴルフコンペが予算案に入っていない」との指摘がありました。このことに対し、仲田事務局長より「新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ゴルフコンペの実施について見えない面があるが、予算に入れることを検討していく」との回答がありました。

第3号、第4号議案について、原案どおり異議なく承認されました。

第5号議案から第6号議案までは当真邦子議長が進行しました。

第5号議案「会則の一部改正(案)」について、事務局より説明がありました。

それに対し、第5号議案の第24条、第27条について、山田稔評議員より「『公的機関』の文言は必要か」との質問があ

りました。事務局より「当初この文言はなかったが、『不測の事態』を誰が判断するのかという問題があり、評議員会や総会も開けない事態の中で、県、市町村、大学等の公的機関の動きを見ながら判断していく」との回答がありました。宮城重哲評議員から「『第5章会議』は会議ではなく『議決機関』にすべきではないか」との参考意見がありました。

第5号議案について、提案内容は承認されたが、会則への記入形式等については修正が必要との意見が大勢を占めました。

前泊美紀評議員から幸喜会長に「会議の検討結果を整理してほしい」との意見がありました。そこで幸喜会長が「後日、指摘事項を事務局で整理し、その書類を出席者に郵送すること」で承認を得ることになりました。

最後に、役員選考委員会(上原政英委員長、他6名)により候補者案が作成され、評議員会で議決された第6号議案「2020年度役員(案)」について、事務局より選考経緯等の説明がありました。その後、役員選考副委員長より補足説明があり、承認されましたが、勤め先や職業等に修正が必要な箇所があるので、後日修正することにしました。

2019年度決算・2020年度予算概要

2019年度決算(単位:円)	
(1) 収入総額	43,762,371円
うち会費収入	16,940,000円
(2) 支出総額	15,668,521円
①運営費	6,661,084円
②事業費	8,358,668円
(3) 繰越金額	28,093,850円

2020年度予算概要(単位:円)	
(1) 収入総額	44,943,850円
うち会費収入	14,900,000円
(2) 支出総額	22,037,000円
①運営費	7,372,000円
②事業費	14,665,000円
(3) 繰越金額	22,906,850円

2020年度事業計画

年 月 日 (曜日)	事業等の名称	関係者・担当者	琉大関係行事	備考
2020年 6月 9日 (火)	大口寄付者への年次活動報告	会長		
18日 (木)	会計監査 (2019年度決算)	監査員		
24日 (水)	三役会	会長・副会長等		
25日 (木)	(公財)「夢&環境宮崎記念基金」	会長他調整		奨学金
7月 2日 (木)	奨学生選考面接	役員		※新型コロナ 対策の上実施
6日 (月)	評議員会・総会	役員・会員		
8月 22日 (土)	宮古支部総会			※新型コロナ 対応で書面 議決
9月 18日 (金)	三役会	会長・副会長等		
〃 〃	会報編集委員会	編集委員		
11月	九州・山口・奄美支部総会・懇親会			※延期
5日 (木)	会報編集委員会	編集委員		
26日 (木)	教員候補者選考試験対策講座講師との意見交換会 久米島支部総会・懇親会	会長、講師他 会長、事務局長		
12月 23日 (水)	会報編集委員会 総会シンポジウム講師調整～3月	編集委員 会長		
2021年 1月 13日 (水)	三役会	会長・副会長等		※新型コロナ 対応で書面 議決
20日 (水)	パソコン贈与決定伝達	牛窪理事、会長 副会長等		
26日 (火)	開学70周年オンライン会議	会長		
27日 (水)	会報編集委員会	編集委員		
29日 (金)	大学同窓会役員意見交換会	会長・学長等		
31日 (日)	八重山支部総会・懇親会	会長他		書面議決
2月 17日 (水)	会報編集委員会	編集委員		
24日 (水)	会報編集委員会	編集委員		
3月	会報発行 (第43号)			
	三役会	会長・副会長等	琉球大学	
	琉球大学卒業式出席 会長・役員	会長・役員	卒業式	
4月	入会金納入案内 琉球大学入学式出席 教員候補者選考試験対策講座開講 琉大岸本基金管理委員会 岸本正之氏顕彰碑記念日 会報編集委員会反省会 新入生へのパソコン贈呈 (新入生40名)	事務局 会長・役員 会長、講師他 会長 役員 役員及び編集委員等 会長・副会長等	新入生 オリエンテーション 入学式	講座資料配布 ※新型コロナ のため縮小
5月	三役会 開学記念日午餐会 コロナ対策特別支援給付金 (100名に5万円ずつ支給)	会長・副会長等 会長・役員 会長・副会長等	琉球大学 開学記念日	

琉球大学支援事業

同窓会奨学事業

2019年より同窓会では琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象に奨学金を給付し、人材の育成に寄与するとともに、貧困率の高い沖縄県における地域貢献も併せて果たすことを趣旨として、次の条件で奨学生を募集しました。

琉球大学に在籍する学部学生 (外国人留学生は除く)。
家計困窮者で、かつ成績優秀者であること。また、他団体の給付型奨学金を受けていないこと (日本学生支援機構の給付型奨学金は除く)。

奨学金の給付年額、給付期間及び人数につきましては次のとおりです。

- (1) 給付年額: 180万円 (1人あたり60万円)
- (2) 給付期間: 2020年4月～2021年3月
※ (7月と12月に半年分を一括給付)
- (3) 人数: 3名 選考につきましては、琉球大学学長の推薦を受け、7月2日に同窓会で審議・面談の上決定しました。
- (4) 今回は次の学生が選考されました。
 - ① 嶺井千裕 (農学部亜熱帯地域農学科4年次)
 - ② 仲村渠正也 (教育学部教育実践学専修小学校教育コース4年次)
 - ③ 川奈優輝 (法文学部人間科学科4年次)

「奨学金」を受けて



農学部 4年次
嶺井千裕

この度は、奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

私は、農業高校の教員を目指していますが、社会勉強として一度県内の企業に就職し、自身のスキルアップと視野を広げながら、教員採用試験対策を行います。社会勉強をする理由としては、沖縄の農業発展に貢献できる人材育成のエキスパートになるためです。現在の教育の課題として、若い世代のコミュニケーション能力の低下があります。沖縄の伝統的習慣には、人と人の連携を大切にする「結」が根付いていましたが、私を含む若い世代にはその概念が薄れつつあるために、コミュニケーション能力の低下として現れていると感じています。私が子どもの頃から関わってきた農業に

は地域との「結」がとても重要です。農業教育を通じて、人との関わり合いを大切にできる心を持つことや、豊かな青少年の育成がより優れた農業後継者の育成に繋がると信じています。その人材育成のためにも私自身のスキルアップが必要不可欠であり、社会勉強の道を選択致しました。

また、この1年は大学生生活の集大成としての卒業研究に努めた日々でした。家畜として飼われている山羊ですが、学術的な論文投稿が少ないため、生態調査を中心に様々な研究に取り組みました。新型コロナウイルス感染拡大のため満足いく調査ができないこともありましたが、アルバイトに時間を割かず、卒業研究に専念できたことは、ほんとうにありがたいことでした。

このように自分自身としっかり向き合い、卒業研究と就職活動を両立することができたのも奨学金のご支援があったからこそです。卒業後、新たな人生の一步を踏み出しますが、こうして私を支えて下さった皆様へのご恩と感謝を忘れず、より一層精進して参りたいと思います。最後になりましたが、ご支援をくださった全ての方々へ心よりお礼申し上げますとともに、貴同窓会の皆様におかれましては、益々のご発展をお祈り申し上げます。



教育学部 4年次
仲村渠正也

私は、今回琉球大学同窓会の奨学金を受けて、より一層自分自身のやりたいこと、学びたいことに力を入れることができました。もともと家庭があまり裕福ではなく、コロナウイルスの影響もあってアルバイトを増やさなければ、生活費をやりくりできない状況でした。そうした中、この奨学金の奨学生として選考されたことで、アルバイトの時間を勉学に充てることができ、来年から小学校の先生として働くためのスキルや知識をより深めることができました。特に4年次は、教育実習や課外活動も多く小学校の先生になるための実践的な講義も多かったため、今回この奨学金を活用することでそうした活動に力を入れることができたのは、こ

れから社会人になっていく上でも大きな財産になると考えています。

今回、コロナウイルスなどの影響があるなかで、奨学金を寄与してくれた同窓会の方々や先輩方には大変感謝しています。私がこの1年間、様々な経験をしてたくさんの学びに繋がったことは言うまでもありません。勉学だけではなく、家族や友人と楽しく過ごす時間や、趣味やボランティアといった様々なことに挑戦する時間をつくることができ、非常に有意義な大学生活を送ることができました。そして来年から立派な一人の社会人としてこの生まれ育った沖縄県に貢献できるような人材になれるよう頑張りたいと思います。

また、今回私が奨学生として選考され同窓会の方々に支援されたように、次は私が次の世代の後輩達にも琉球大学同窓生として支援していきたいと考えています。一人の同窓生として、次の世代の後輩達が様々な経験や学びを通して、自由に自分の進路を決めていけたら幸いだと思います。

琉球大学同窓会の役員、会長、そして同窓会の先輩方も含め、今回奨学生として採用させていただき、本当にありがとうございました。



法文学部 4年次
川奈優輝

この度は、琉球大学同窓会奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。数多くの応募の中から採用されたことは、とてもうれしく、誇らしいことであります。

今回いただいた奨学金は、キャリアコンサルタントの資格を取得するための専門学校の費用として活用させていただきます。

私は、来年度福祉業界への就職が決まっていますが、現場での活動を経験した後、管理部で人事・採用の仕事に携わりたいと考えています。その為に、在学中にキャリアコンサルタントの資格を取得したいと考えていましたが、資格の受験資格を得るためには、専門学校で学ぶ必要がありました。私の家庭は母子家庭で仕送りは貰わずに生活してお

り、アルバイトをしているとはいえ、高額な専門学校の費用を払うことは難しく、資格の取得を諦めかけていました。

しかし、この度奨学生として採用していただくことで、無事にキャリアコンサルタントの資格取得に挑戦することが出来ます。

昨今のコロナ禍の中、雇用のあり方が変わってきており、今後さらに変化していくことが予想されます。特に、今後新たな社会に出て行く学生は大きく影響を受けると考えられます。私自身がまだ学生の立場ではありますが、数年後にはしっかりとキャリアコンサルタントの資格取得、並びに生涯研修を続け、学生のキャリアと一緒に考えて支えていける人材になりたいです。

今回支援して下さった同窓会の方々にはとても感謝しています。学ぶことは、自己投資としての多額の費用がかかることもあり、その為に諦めなければいけないこともあります。しかし、このような支援を受けることによって、将来の夢や目標に挑戦することが出来る学生がいます。今後もこの奨学金の制度が続いていくように、まずは自分が見本となるような人になれるように頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、琉球大学同窓会奨学金に携わる皆様に重ねてお礼申し上げます。今後も変わらぬご声援の程宜しく願います。

学生へのパソコン支援事業

1 趣旨

昨今のコロナ禍における学生の学習環境の急激な変化を受けて、琉球大学に入学する家計の困窮度が高い学生を対象に、オンライン授業の受講やレポート作成等に活用するためのパソコン（600万円）を提供し、学生が十分な学習環境を構築することを目的とするものである。

2 対象学生

2021 年度新入生のうち次の(1)及び(2)に該当する方を対象とします。

- (1) 2021 年度に琉球大学に入学する学部学生（外国人留学生を除く）
- (2) 家計困窮者であり大学進学にあたり、いずれかの奨学金制度に申請予定である学生

3 提供時期及び人数

- (1) 2021 年4月上旬から
- (2) 人数 40 人

4 提供対象者の選考及び決定方法

琉球大学学長の推薦を受け、琉球大学同窓会において審議のうえ決定する。

5 採否の通知方法

令和 3 年 4 月上旬に琉球大学長から配付対象者として決定した学生に対して、申請フォームに記載のメールアドレスに通知する。

6 備考

- (1) 応募者多数の場合には、同窓会費納入者を優先します。
- (2) 配付が決定した者は、7月頃開催予定の同窓会総会に参加してください。
- (3) 配付されたパソコンは返却不要です。

公益財団法人 夢&環境等支援宮崎記念基金



本学学生へ奨学金授与 20年度からスタート 関西支部 津野氏が尽力

「公益財団法人夢&環境等支援宮崎記念基金」（大阪市、宮崎勝代表理事）では活動の一環として奨学金事業を実施しており、2019年に琉球大学も奨学生推薦指定大学として決定されました。全国大学の中、琉球大学を含め16大学が推薦指定されました。2020年度より琉球大学学生1名に対し年間36万円の奨学金授与がスタートされました。以後毎年一名ずつ増やし4名枠までの可能性がある旨、報告を頂いております。

この恩典はかねてより当会関西支部重鎮の津野紀代志氏に同窓生の支援を依頼していたところ、同氏が当該法人役員会に諮り決定となったものであります。

津野氏は大阪府で長年、津野紀代志公認会計士事務所

をご子息と共に経営されご活躍中です。「公益財団法人夢&環境等支援宮崎記念基金」と琉球大学との仲介の労をとって頂いたことは在學生にとり大きな恩典となっております。同窓会として津野氏の多大なるご尽力に深く感謝しております。

「公益財団法人夢&環境等支援宮崎記念基金」は宮崎代表理事が2014年に社会に貢献したいという思いから私財を投じて設立され、内閣総理大臣より認定された公益財団法人です。

宮崎代表理事の崇高な精神に深く敬意と謝意を表し当該法人の限りないご発展を祈念するものです。

2021年度教員候補者選考試験対策講座の 実施方法変更について

琉球大学同窓会では、沖縄県の未来を担う人材育成に寄与する教員の養成・育成のため、事業の一環として毎年度実施される沖縄県の教員候補者選考試験対策講座を開催していますが、昨今はコロナ禍の影響で通常の形態では実施できない状況にあります。

しかし、何らかの形で当講座の受講を希望する皆様のお役に立ちたいと考え、同対策講座の各担当講師のご理解とご協力を得て、各分野・領域関係の資料及び演習問題を下記のとおり配布いたします。皆様の学習に活用して頂ければ幸いです。

- 1 配布場所 琉球大学同窓会事務局（琉球大学50周年記念館 1階）
- 2 配布期日及び講座資料の科目・領域・内容等

配布期日	講座資料の科目・領域・内容等及び関係演習問題
4月5日(月)～	<ul style="list-style-type: none"> ・教員に求められるもの（選考内容等も含む） ・沖縄県の振興政策及び教育施策Ⅰ&Ⅱ（教育大綱、教育振興基本計画、学力向上関係、学校教育の努力点等）
4月12日(月)～	<ul style="list-style-type: none"> ・一般教養関係（沖縄の歴史も含む）及び教職教養Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ&Ⅳ（一般教養問題、教育原理や教育心理関係問題等）
4月19日(月)～	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領Ⅰ&Ⅱ（小学校、中学校・高等学校学習指導要領に関する資料及び演習問題）
4月26日(月)～	<ul style="list-style-type: none"> ・教育法規Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ&Ⅳ（憲法、教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、いじめ防止対策推進法、児童虐待防止法等に関する資料及び演習問題）
5月の連休後	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の講義資料を配布予定。配布期日や内容等については、上記資料配布時にプリントでお知らせします。

琉球大学開学70周年記念事業募金活動 目標達成!

琉球大学開学70周年記念事業募金目標額1500万円達成について

琉球大学は、開学70周年の記念すべき節目にあたり、同大学の発展を期する事業として、また、地域社会の発展に寄与する事業として、ファンドの設立、奨学・教育研究・国際交

流奨励事業の拡充等を予定しているが、琉球大学同窓会においては、開学70周年記念事業への募金目標額1500万円として、会員からの募金を行っていたところ、昨年12月において、目標を上回る額を達成した。

ご協力ありがとうございました。

教員候補者 選考試験 合格体験記

法文学部 国際言語文化学科卒
具志堅 優美子



私の教員採用試験の勉強法を一言で表すと、「短期集中」です。私が教員を本気で目指そうと決意したのは2019年の1月で、その年に無事合格することができました。それまでは1年間臨時教員として働き教育現場の実態を知ったり、以前から興味があった別の複数の仕事に従事していました。最終的に教員を目指すのであれば様々な職務経験しておくことで、未来の社会を担う生徒たちに広い視野を持つて物事を伝えることができるからです。現在勤めている学校でも、教科で教える英語以外のこと（留学のことや以前やっていた仕事や活動）について生徒たちが興味を持って質問してくれます。学習指導要領に記載されている、「予測困難な時代」を生徒達が粘り強く生き抜くためにも、ステレオタイプにとらわれない様々な視点や考え方を持つてことを日頃から彼らに伝えています。

高校は教員採用試験の合格率が低いいため、専門科目（英語）では満点を目指す気持ちで勉強に励みました。また、英検1級に合格し加点も取得しました。それでも教員採用試験の英語で満点を取ることは厳しいため、少しでも高得点を狙うため教職科目の勉強に一生懸命励みました。教職科目の教育法や教育心理の問題は比較的点数が取りやすいと思います。（だいたい出る問題が予測でき、練習問題をこなす度に問題に慣れてくるため）その反面、国や県が打ち出している教育施策や方策についての問題は、過去のものから最

新のものまで網羅する必要があるため、得点へとつなげにくいと感じました。確実に得点につなげ、合格するためにも細かいところまで目を通して理解し、何度も繰り返し問題を解くことが肝要だと実感しました。

私は教員になることを決意してからは、別の仕事をパートタイムでしながら、仕事がない時間帯に自宅で勉強していました。時間がある際には同窓会の対策講座にも通いました。同窓会の講座を受講する方は多くいて、毎回ほぼ満席でした。その様子からこんなにも本気で教員を目指している人がいることを実感し、そのことが採用試験の勉強を頑張るきっかけになったと思います。同じ校種・教科の人を見つけ、お互いに採用試験の情報交換をする場にもなっていました。そういう意味で同窓会の講座というのは、教員を目指している者同士が互いに切磋琢磨し合える環境をつくる大きな役割を果たしていたと思います。

教員採用試験の勉強を根気強く頑張るために私がモチベーションにしていたことは、「もう教員採用試験をこれっきりで終わらせたい!」という気持ちです。また、教員採用試験の英語は普段耳にしない英語が多くあります。「私は生徒達に実用的な英語を教えるぞ」という気持ちも勉強を続ける上でモチベーションにしていました。どんなに小さなことでも勉強のモチベーションにしてぜひ合格を掴み取ってください!

第2回留学生ホームビジットに向けて

～あなたもホストファミリーに!～

琉球大学同窓会では、2021年度「第2回琉球大学留学生ホームビジット」において、留学生を受け入れてくださるホストファミリーを募集しています。

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できずでしたが、2021年度は琉球大学と共催で6月12日(土)～6月27日(日)の土曜日と日曜日に計6回行う予定です。ホームビジットは、琉球大学で学ぶ留学生が日本や沖縄の伝統や文化への関心を高め、地元の家庭や生活環境に触れ、大学での生活では味わえない家庭や地域についてより深く知る機会となります。2019年度の第1回のホームビジットでは、留学生34名から応募があり、受け入れのホス

トファミリーとして21名の協力を得ることができました。訪問先は家庭に限らず、ホストファミリーと留学生に任せられます。第1回の取り組みが留学生から大変好評であったことから、2021年度の応募者が増えることが予想されます。

琉球大学には現在約230名の留学生が在籍し、出身国や地域は42カ国(地域)にもわたります。一人でも多くの留学生に機会を提供したいと考えておりますので、ホストファミリーを引き受けてくださる方を大々的に募集致します。ご希望・関心のある方は同窓会事務局までご連絡下さい。あなたも同窓生として、身近な国際交流にチャレンジしてみませんか。

ホストファミリー募集概要

- プログラム内容
 - (1)～(3)のいずれかを参考にホストファミリーが予め計画を立て、案内をする。
 - (1) 家庭に招き、家庭生活の体験をしてもらう。
 - (2) 留学生を観光地・文化遺産等へ案内する。
 - (3) その他(地域活動への参加等)
- 留学生の受け入れ日時と人数
 - (1) 受け入れ日時
6月12日(土)～6月27日(日)の(土曜・日曜)の都合の良い日
午前10時～午後3時(琉球大学までの送迎を含む)
 - (2) 受け入れ人数 1～3名
- 応募方法と募集流れ
ホストファミリーについては随時募集しております。
同窓会事務局へ連絡ください。Tel(098)895-8039
↓
ホストファミリー名簿登録(登録料無料)
↓
具体的な日時が決定次第、事務局より電話等で名簿登録者へ依頼します。

※第2回留学生ホームビジットについては新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送る可能性があります。

※ほとんどの留学生は日常生活に必要なことは日本語で伝わります。ことばのことは気にせず歓迎の気持ち、関心のある方は是非、連絡ください。お待ちしております。



支部活動報告

支部長及び事務局長連絡先

支部(会員数)	名称	氏名	電話番号	住所・E-メールアドレス
関東(590)	支部長	高山厚子	03-6226-2200 (中島信一郎法律事務所)	〒104-0061 東京都中央区銀座4-9-6 陽光銀座三原橋ビル6F(中島信一郎法律事務所内) takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
	事務局長	金城利光	080-5020-4369	kinjo@idj.co.jp
関西(150)	支部長	裁 亀吉	080-5317-2830	〒639-2131 奈良県葛城市林堂344-4
	事務局長	海勢頭 聖	06-6674-5841	〒559-0006 大阪市住之江区浜西2-11-6-203
九州・山口(100)	支部長	松下博文	092-925-9160	matusita@chikushi-u.ac.jp
	事務局長	四郎丸 治	090-1346-4682	〒812-0013 福岡県粕屋郡新宮町大字上府634-1 エルメゾン新徳 C-102 shirou@ka2.so-net.ne.jp
奄美(200)	支部長	川内 進	0997-52-1111 (内1102)	〒894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町25-8 奄美市役所
	事務局長	岡村 誠	0997-54-2030	makototao@flute.ocn.ne.jp
久米島(60)	支部長	儀間周倫	098-985-8956	〒901-3105 久米島町字宇根54
	事務局長	平田光一	090-9782-5663	〒901-3115 久米島町字儀間494
宮古(300)	支部長	根間俊明	090-2464-6022	〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根添909-5 nema@themis-ocn.ne.jp
	事務局長	平良雅則	0980-72-9860	〒906-0012 宮古島市平良字西里675-3 qqh47349k@rondo.ocn.ne.jp
八重山(200)	支部長	眞榮田義功	090-3794-4390	〒907-0014 石垣市新栄町13-8
	事務局長	仲皿利治	090-2395-0769	〒907-0022 石垣市字大川450-13

関東支部

支部長 高山厚子

関東支部では、毎年10月に、「10月の第3土曜日は琉大同窓会関東支部の日」というキャッチフレーズの下に支部同窓会の総会と懇親会を開催してきましたが、2020年は新型コロナウイルスの世界的な(そして国内での)蔓延のために中止せざるを得ませんでした。支部同窓会の総会・懇親会に参集される方は高齢者の方々も多いことから、やむを得ない判断でした。

2020年10月26日に開催した幹事会では、次年(2021年)の総会・懇親会に向けて積極的に活動していくことを確認致しましたが、会場の都合で2021年10月23日(土)の第

4土曜日に開催となることも報告されました。

また、今後の課題として、支部会員の拡大、支部ホームページの充実、総会・懇親会以外のイベントの開催などの近年検討してきたことが議題となりましたが、役員や幹事はそれぞれ本業を抱えていることもあり有効な対策は見いだせませんでした。現執行体制が継続している間に何らかの打開策を見つけるべく努力したいと思います。

今後とも、本部及び他支部の皆様のご支援・ご協力をいただければ誠に幸いです。

お祝いに思い出に贈り物に

琉球大学オリジナル商品

沖縄プレミアムギフト

琉球大学農学部が開発した新酵母「R217」酵母を使用。琉球大学オリジナルの泡盛です。

琉球大学の泡盛 R217 (500ml 30度) **1,800円(税込)**

沖縄実力派カレー店・あじとやのオリジナルスパイス、春ウコン「琉大Q2号」を使った、スープキーマカレー。

琉球大学ロマン 基礎過程(中辛) 応用課程(辛口) **600円(税込)**

お問い合わせ先
琉球大学生協 中央店

UNIV CO-OP TEL: 098-895-6085 FAX: 098-895-4041

関西支部

支部長 裁 亀 吉

関西支部では、例年7月の第2土曜日に支部総会を行っておりますが、今年は早春からの新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止となりました。2月に開催した会報委員会の頃は、委員会日程の延期に言及する程度でしたが、その後あれよあれよと感染が拡大し、4月には緊急事態宣言。例年、7月の総会に向けて5月の役員会から準備を始めるのですが、5月の役員会は延期となり、ひとまず総会の延期という案内を送ることとなりました。

支部総会は年に一度の貴重な懇親の機会であり、何とか時期をずらして開催出来ればとの声もあり、5月末には一旦取りつつあった中で9月開催を念頭に6～7月の役員会開催を模索もしてみました。しかし結局は7月から再び感染が拡大し始め、総会中止もやむなしとの結論に達し、中止の最終案内をすることとなりました。会員の皆さんにおかれましても非常に残念であったことと思います。



総会・懇親会（2018年）「おもろ」にて

また、秋以降も新型コロナの感染拡大は止まらず、総会に次ぐ第2の行事である恒例の「秋の昼食会」も開催できませんでした。支部会員が顔を会わす場が持てないまま2020年が終わってしまいました。昨年は関西支部としての活動は無きに等しいのですが、強いて言えば2月の会報編集委員会と6月の三役会が持てたこと、なにより『会報13号』の発行でした。今回の支部会報は13名の寄稿を得、例年70部作製しているところ110部に増刷し、できるだけ多くの会員に配布いたしました。コロナの感染が収まったのち、再び皆さんで親睦を深めることが出来る日が一日も早く来ることを願っております。

写真は、過去の総会の様子と、秋の昼食会訪問先での風景です。会の様子を思い浮かべ、コロナ疲れがひと時でも癒やされれば幸いです。



秋の昼食会（2019年）琵琶湖の風景

九州・山口支部

支部長 松下 博文

◆九州・山口支部/奄美支部合同懇親会延期。11月に開催予定

コロナ禍の影響でなかなか普段の生活に戻ることができません。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。昨年11月22日に鹿児島市内で予定されていましたが九州・山口支部/奄美支部合同懇親会は、コロナ禍のため、1年延期することになりました。時期につきましては、11月開催を目途に調整したいと考えています。具体的な日時・場所等につきましては9月初旬頃にご連絡の予定です。鹿児島で元氣にお会いできることを楽しみにしています。

◆同窓会本部より熊本豪雨災害の見舞金届く

昨年7月の熊本豪雨災害に同窓会本部より本支部宛に3



前列左から 上間哲事務局長 比嘉正幸同窓会会長 新川和夫支部長 玉城忠同窓会評議員

万円の見舞金が届けられました。事務局で相談した結果、本支部からも見舞金2万円を支出し、「琉球大学同窓会本部・九州・山口支部」併記で熊本在住の上間哲副支部長から「熊本県南豪雨義援金（熊本県知事、蒲島郁夫）」宛に5万円の見舞金をお届けしました。同窓会本部並びに幸喜徳子会長のご厚情ご支援に、心より感謝申し上げます。皆様と共に被災地の一日も早い復興を願いたいと思います。

◆開学70周年支援・首里城再建支援の報告

琉球大学開学70周年記念事業支援として昨年の支部総会・懇親会で集まった26000円を「琉球大学開学70周年記念事業募金推進本部」宛にお届けしました。また、首里城再建支援として同じく集まった21000円を「沖縄県首里城復旧・復興支援募金活動事務局」へお届けしました。

◆アーカイブ 第2回支部総会・懇親会 （平成15年7月5日 福岡市内ゆめこうろ）

左の写真は設立当初のスナップです。10名ほどの集まりからはじまりました。第1回目の写真はカメラが故障し残っておりません。当時、スマホがあったらなあ！ 2021年で20回を迎えます。

奄美支部

支部長 川内 進

琉球大学同窓会奄美支部は、会員相互の親睦と同窓会本部との連携を図るため活動しています。今年、以下の活動をしてきました。

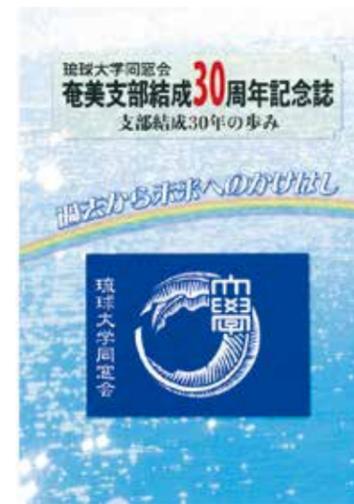
1. 「奄美市民首里城募金推進会議」（代表大津幸夫琉球大学名誉博士・2020年2月18日発足）に琉球大学同窓会奄美支部として参画
 - ・第1次首里城募金を沖縄経済同友会「首里城バッジ」の募金活動へ寄付（2020年9月18日）
 - ・首里城再建シンポジウムとチャリティーショー（2020年12月予定）、第2次首里城募金活動を企画中
2. 「琉球大学奄美支部結成30周年記念誌」が2020年4

月18日に完成

支部会員への配布方法を検討中
「奄美支部結成30周年記念誌記念誌」につきましては、役員会を開催し活動してきました。幸喜徳子同窓会会長、西田睦琉球大学学長から、お祝いのご寄稿をいただき、大津幸夫顧問のこれまでの支部活動の総括や、歴代支部長や支部会員から寄稿をいただき編集を進めてきました。
今年計画していました九州山口支部との交流会については新型コロナ感染拡大防止のため実施を見送りました。



南海日日新聞（2020年2月20日（木））



奄美支部結成30周年記念誌表紙



久米島支部

支部長 儀間 周 倫

支部活動の目的は、会員の親睦、同窓会本部との連携、久米島の子どもたちの大学進学意欲の向上をめざし取り組んでいます。

- 2019年10月～2020年9月間の活動報告を致します。
- 11月14日…評議委員会（会計監査、総会提出議案の検討）
 - 11月26日…久米島支部総会（琉大同窓会幸喜会長、仲田事務局長、琉球大学金城企画調整役出席）
 - 2月25日…琉大合格者激励会（久米島高校卒業生）3人（地域創造学科1人・人間社会学科1人・工学科機械工学1人）
 - 3月13日…本島転勤者慰労会
 - 9月16日…評議委員会（2020年度支部総会、活動計画等）
 - 11月12日…評議委員会（会計監査・総会提出議案の検討）
- 2020年度活動計画（2020年10月～2021年9月）

- ① 支部総会（11月26日）
- ② 本部定期総会参加
- ③ 新会員歓迎会（人事異動期、総会等適宜）
- ④ 大学、町内各学校、関係団体との連携
- ⑤ 親睦レクリエーション
- ⑥ 琉大合格者、在学生の激励
- ⑦ その他

評議委員会での話題として、支部会員で久米島内の文化施設（町立図書館、じんぶん館、ホテル館等）の見学を企画

し学ぶ機会を設ける。

また、総会において「久米島の自然環境のすばらしさや、文化、産業、歴史等を子どもたちはあまり知らない。支部会員が久米島の自然、産業、文化等を学び研究し、小中高生に伝えるべきではないか!」と、先輩会員からの強いメッセージもありました。今後の支部活動の一環として取り組んでいこうと出席者全員の熱意な賛同があり、着実に活動を展開していくことを確認しました。



宮古支部

支部長 根間俊明

琉球大学同窓会宮古支部は、会員相互の親睦、琉球大学との連携、地域の子供教室を主体に活動しています。

今年の活動報告は以下のとおりです。

◎ 2020年

1月22日(水) 宮古島市立東小学校体育館において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。1年生83人が体験学習、祖父母25人、同窓会員5名が講師として参加した。

3月28日(土) 親睦グラウンドゴルフ大会
・富名腰自治会健康広場グラウンドゴルフコートにて親睦グラウンドゴルフ大会を開催した。大会は、日頃の運動不足を補い、親睦会は大いに盛り上がった。(参加者19名)

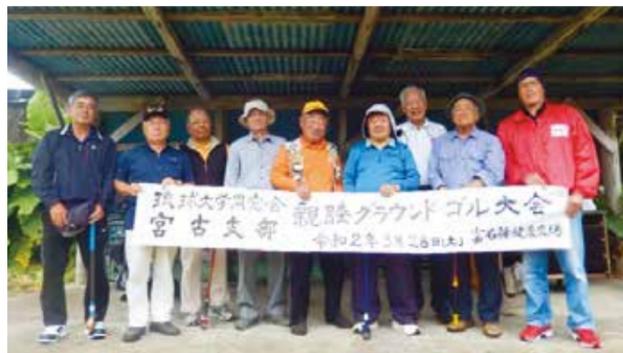
7月4日(土) 第5回役員会
・琉球大学同窓会宮古支部35周年記念誌発刊第4回編集会議
・2020年度定期総会について

7月27日(月) 評議員会
・2020年度定期総会提出議案について協議

8月22日(土) 2020年度支部定期総会
・2020年度定期総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、書面議決書により実施しました。その結果、過半数賛成(第1号議案～第6号議案)の回答があり、2020年度定期総会提出議案は原案どおり可決された。長濱幸男支部長の任期満了に伴い役員改選が行われ、新支部長に根間俊明氏が選任された。



講師の先生・子供たち一生懸命アダン葉風車作り



八重山支部

支部長 眞榮田 義功

2020年

3月12日 琉球大学合格者激励会実施(八重山高校)

4月に琉大に入学する八重山出身の12名の合格者に八重山支部から大学生活が充実したものになるよう、激励の意味を込めて金一封を贈りました。眞榮田支部長が「大学合格を人生のチャンスととらえ、それを無駄にしないように、今心に持っている各自の目標を見失うことなく、時間を惜しんで勉強し、大学生活を意義あるものにして欲しい。」

また、琉大には同窓会という組織があるので困ったときは、学費のことなどを相談してほしい」とエールを送りました。合格者からは「目標を見失うことなく、しっかりと勉強したい」「初めて親元を離れるので、同窓会の支えが心強い」「将来は八重山に恩返しができるようになりたい」と決意の声がありました。

八重山支部ではこれからも島の後輩たちを激励する活動をしていきます。

2021年

1月31日 八重山支部定期総会は書面決議で

予定されていた支部定期総会と新年会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言のため、当日開催が中止となりました。後日、総会資料を各会員に送付し、書面で決議を行う予定です。

また、恒例となっている親睦グラウンドゴルフ



大会、新年会も開催が厳しくなりました。

同窓会会員の交流と親睦が図れず残念ですが、早期にコロナが終息し安心して活動が再開できることを願っています。

11月 琉球大学開学70周年記念事業へ八重山支部から寄付金を送る。

寄付情報

同窓生及びその他の方々より多大な寄付をいただいております。心より厚く御礼申し上げます。

いただきました浄財は同窓会活動の資金として有効に活用させていただきます。

2020年3月～
寄付総額 12,108,000円

(株)恵和興産社長友寄隆文氏から1000万円

(株)恵和興産代表取締役社長の友寄隆文氏(1967年心理学科入学)から琉球大学同窓会へ2020年11月26日、同社において1000万円のご寄付を頂きました。

かねてより友寄社長は当会の学生支援状況を詳しく聞いておられ、寄付を決心されたとのこと。琉球大学同窓会へ1000万円のご寄付は同会の歴史上特筆すべきことであり、末永く偉業を讃え友寄社長のご功績に深く謝意と敬意を表するものであります。



ご寄付を頂いた方々(受付月日順、敬称省略)

同窓会への寄付(2020年3月～2021年2月)				
大城 純市	大城 保忠	細山田善行	比嘉 一貴	瑞慶覧長敏
比嘉美代子	與那嶺盛仁	玉城 剛克	外間 裕昭	船越 義永
喜屋武盛賢	横田 清	赤星 一成	杉本 健斗	又吉 康彦
楠 和起	眞島 長治	森東 弘	伊豆見正吉	比嘉門潤市
宮平 康弘	長谷川洋介	國吉 眞正	具志堅誓謹	三好賢一・宏明
仲松弥善・鈴子	嘉陽田広子	安里 祥徳	仲吉 良包	石嶺伝一郎
伊良波照徳	芳原 宣男	福盛 一	東恩納美奈	外間 千絵
津波 實弘	石川 晴祥	津波 信久	島袋 稔	当真 賢也
金城 孝夫	村山 盛一	藤本 修	謝敷美代子	瑞慶村篤智
島尻千恵子	蔵下 要	新垣 徳盛	伊良波政彦	當間 春子
玉那覇由明	玉城光二郎	砂川 徹男	津波古典子	山口 幸子
西原 健盛	嘉手苺喜郎	宮城寿満子	津波 徳治	高嶺 克子
田本捷太郎	田原 香利	松根 正廣	泉 祐正	匿 名
金城 昇	金城 盛徳	高山 朝光	古堅 芳子	友寄 隆文
大城 英喜	喜友名 寛	大浜久美子	島袋 栄子	宮良 永秀
匿 名	下野 英相	平良 恭一	眞榮田 健	仲宗根義光
伊佐亀誠・明美	平安名盛智	多和田真吉	新屋春夫・文崇	比嘉 進
玉城 要	親富祖晶子	仲兼久正雄	保良 常雄	
仲里 利信	伊佐 勝憲	玉城きみ子	石嶺 信子	
松田 憲和	西銘康八・洋子	上原 信美	新垣 洋子	
宮良 和男	江原直史・稔	國吉 眞介	當山 孝保	



活躍する同窓生

interview

インタビュー

北里大学学長

島袋 香子 氏

1979年卒業 保健学部 第27期

体験できたことは、看護職として貴重な学びになっています。

■北里大学に就職したあとは

琉大卒業後、北里大学病院に助産師として就職しました。ここは看護職の専門性がとても高いと感じました。患者中心の医療を理念としており、チーム医療を中心に据えています。各専門職がしっかりと連携して医療を行っていました。病院で働いた後、付属の看護専門学校で教員として配置転換となり、看護学部が開設されて移籍しました。その後は大学病院や看護学部で勤務を継続しながら大学院を修了しました。

■今回学長になられた。看護学出身者では珍しくないですか。

北里大学はチーム医療教育を柱の一つにあげており、各専門職がお互いの力を認め合っている大学だと思います。前の学長は薬学を専門としていました。今回は私がそういう機会を頂いたと思っています。学長になる前は看護学部長でしたが、その頃から各学部が力を持っており、それぞれがものすごい特長を持っていると感じていました。これはほんとに自慢できていると思っています。チーム医療における看護師の役割は、各専門職を繋ぐことなので各学部の連携、協働を促し、大学の発展に貢献できたらと思います。

■母校の学生や若い同窓生にアドバイスを

私の場合、大学で学んだことが後に役に立ったと思っています。サークル活動を含めてです。

大学は自分を育てるところだと思いますね。社会に出るとき、自分らしく進んでいけるよう、自分を豊かにしていく力を付ける時間が大学にはあります。

社会に出たら、先輩の話をよく聞くことを心掛けてほしいですね。私は以前、先輩から十勝沖地震（2003年）の際の看護体験談を聞いたことがありました。その時は実感はなかったのですが、その後に震災を体験しました。先輩の話は、震災時の看護を考える上で非常に役に立ちました。

今、新型コロナウイルス感染症が世界中を脅かしていますが、後に、当時の臨床現場がどう対応したのか、などの話も出てくると思います。仕事面で世代間のギャップはどこでもあると思いますが、先輩の話にはすごい知恵とかかが詰まっていると思います。

琉球大学を卒業した後、各方面でご活躍中の同窓生を紹介します。今回は北里大学の島袋香子学長、沖縄県の金城弘昌教育長に学生時代の思い出や、卒業後の仕事、活動などについてお聞きしました。（文責・上原修）

沖縄県教育長

金城 弘昌 氏

1984年卒業 法文学部法政学科 第32期

■大学での思い出は

法政学科は目立ちたがり屋が多かったように思います。私が入学してから「法政エイサー」が誕生しました。当時、経済学科には「経済ダンス」がありましたが、「法政には何もないなあ」という話になっていました。

■法政エイサーはどのように作られた？

中部出身がいっぱいいたので、そのついでに沖縄市諸見里青年会から教わりました。何カ月か通い、指導を受けました。最初はそれこそ特訓です。しかし、青年会長さんにはとても親切に教えていただきました。

私は那覇の出身で、南部地域には綱引きや旗頭はありましたが、身近にエイサーに接する機会はありませんでした。ほんとにいい機会に恵まれました。そこで仲間意識も相当培われましたね。

下の学年も女性も含め40～50人はいたと思いますが、琉大祭でお披露目することができ、評判でしたよ。

■アルバイトはどういうものを

いろいろやりました。家庭教師、スーパーの売り子、道路工事、教材売りのセールスマンなどですね。とにかく学費を稼がなければ、と思っていましたから。当然学校の単位を取りながらですから、友人たちにも支えてもらったと感謝していました。

■大学時代読書は

歴史小説をむさぶるように読んでいました。山岡荘八の徳川家康全集などですね。学生時代は県外に、歴史の舞台を見に行くことも楽しみでした。当時は県外に目が向いていましたね。

■恩師は

宮里政玄先生(国際政治学)、波平恒男先生(政治学)、安次富哲雄先生(民法)、坂元茂樹先生(国際法)ですね。

法律を学び、今の仕事に役立ったと思っています。法律の読み方、考え方、法令の執行などですが、社会に出て、社会はやはり法律で動いているんだなあと感じています。大学時代も勉強すればよかったと思ったわけです(笑)。

■就職活動は

公務員志望の同期が多く、大学や友人宅で4、5人で試験勉強をしました。持ち回りでテーマを決め、対策を立てました。これはお互いに怠けないようにしようという考えが



あったかもしれません。それでも、今になって思うのは大学でもっと勉強すればよかった、ということですね。大学は、勉強するにはほんとにいい場所なんですよ。

大学の同期とは今も付き合っています。生涯の友人になれたのは、人生において大きかったと思います。卒業できたのも、就職できたのも一緒に勉強したからでしょうね。今も10人くらいの模合で集まっています。

■県に就職しました。

県行政には興味がありました。大学時代、おぼろげながら県政でいろいろなことができるんじゃないかと思いました。ついでに言えば、当時は役所は敷居が高いなあ、もっと敷居を低くできないか、と思ったものです。実際に県に就職して仕事をしていますが、さて、どこまでそれができたかですね(笑)。

■仕事について

公務員は、得てして「前例踏襲」に見られがちですが、自分の中では、そういうものはありません。変革、あるいはチャレンジしてこうと常に思っています。

仕事は、現場に行ってしっかり肌で感じられるようにしたい。そういう思いです。公務はそのように果たされなければならないと思っています。私は福祉系の担当が多かったんですが、いま担当する教育行政にも親和性はあると思います。見るものが新しく、日々刺激的です。今は新型コロナウイルスの関係で学校現場などに足を運べないのが残念です。先生方や子どもの表情に接すると、この仕事にやりがいを感じます。

■学生にエールを

大学というところは非常にフリーです。これは特権です。いろいろな経験をしてほしいですね。学業以外にもアルバイトや旅行など多くの経験をすることで、柔軟な考え方が培われる。一つのことにとらわれず、しっかり学び、エンジョイしてほしい。できれば、借金をしてでも外国に行って、違う文化を体験してほしいですね。もちろん地元にも目を向けてほしい。県内の離島に行っているいろいろ感じてほしい。ぜひ足元も見て、いろんなチャレンジをしてください。

私は初心忘るべからずを心がけています。

この執務室には「踏襲は退歩 挑戦こそ前進」の額が飾られています。そういう心構えで仕事に臨んでいます。



カリフォルニア大学サンフランシスコ校
麻酔科学講座臨床教授

金城 さくら 氏

1994年卒業 医学部医学科 第8期

れたかったこと、そして先端医療、特に肝臓移植の麻酔を勉強したかったためです。

テキサス州のヒューストンには世界一大きい医療複合施設がありその中のいくつかの病院をローテーションすることができ非常に有意義でした。テキサスでの四年間の研修を終えた後カリフォルニアの州都であるサクラメントにあるカリフォルニア大学デービス校にて1年間の疼痛管理の研修をしました。ピザの関係もあり琉球大学麻酔科に戻り2年程お世話になりました。その間に日本麻酔学会の専門医を取得しました。



UCSF に採用され再び渡米し現在に至ります。

近況

コロナウイルスにより世界は変わってしまいました。アメリカの人口は日本の2.6倍ですが2021年1月現在までのアメリカのコロナウイルス感染者数は日本の69倍、死者数は81倍という悲惨な状況です。サンフランシスコ近辺はニューヨーク市やロサンゼルス市ほど状況はひどくないですが、それでもパンデミック初期にはスーパーから食料、日用品がほとんど無くなってしまいうような状況に陥りました。また一時期は手術を緊急性の高いものに制限していました。現在はレストランはテイクアウトのみ営業を許可されています。理容室、美容室はまだ営業を許可されていません。大学・病院よりも不必要な旅行は禁止されており、まだまだ厳しい状況です。しかしながらワクチン接種が始まり少し明るい兆しが見えてきました。

昨年はロッキーチャレンジ賞を頂き、琉球大学未来共創フォーラムの場をお借りして授賞式、講演をさせていただきましたことに感謝しております。本来ならば沖縄に行く予定でしたがコロナのためにオンラインという形になりました。コロナが落ち着き次第沖縄に帰りたと思っています。

私は現在アメリカ、カリフォルニア州サンフランシスコにあるカリフォルニア大学サンフランシスコ校 (University of California, San Francisco, 以下 UCSF) にて2005年より麻酔科医師として働いています。UCSFは大学病院であり教育病院でもありますので麻酔科は大所帯です。指導医は250人、研修医は100人程度います。市内にいくつかのキャンパスがあり、私はその中の4カ所の手術室で働いています。2009年よりその中の一つの手術室 (Orthopaedic Institute, 以下 OI) のメディカルディレクターを任されていますのでそちらで仕事をすることが多いです。OIは整形外科に特化した日帰り手術を行っています。肩や膝、股関節、足首、手首などの関節鏡手術、膝前十字靭帯再建術、手足の骨折修復手術、内視鏡下の頸椎、腰椎椎間板摘出術などを行っています。

手術は朝7時30分に開始するので通常6時半から7時までは病院入りし準備をします。業務は10時間前後、その日の状況によります。また遅番、夜勤もあり毎月スケジュールは違います。自分で麻酔したり研修医、看護麻酔士の監督をしたりします。日本と比べて麻酔自体は大きく変わらないと思いますが、アメリカは入院日数が短く、また日帰り手術も多いためそれに即した対応、管理を必要とされます。様々な人種や文化的背景に配慮することも必要になります。通訳サービスは20カ国語程度は常時、遠隔で利用できます。手術同意書はスペイン語、中国語版もあります。

通常の麻酔業務に加えて私は入院患者の疼痛管理を専門としています。アメリカには麻薬系鎮痛剤の種類が多くありますが、それに対する耐性、依存が大きな問題になっており、管理、治療が複雑で難渋するケースもよくあります。

アメリカに至るまでの経緯と卒業後

琉球大学医学部医学科を卒業後、在沖縄米海軍病院、琉球大学麻酔科で研修しました。その間にアメリカの医師資格試験に合格、テキサス大学に採用され渡米しました。アメリカでの研修を志したのはアメリカ式の卒業研修に

開学70周年の回顧

同窓会会報では、2024年12月25日の創立70周年記念に向けて今号より「開学70周年回顧」企画をスタートします。
今回は琉球大学開学時に学生時代を過ごした新川豊氏、古堅芳子氏、医学部草創期の教員の石津宏氏の3人です。

琉大逍遙歌の立ち位置

琉大逍遙歌作詞
弁護士

新川 豊 氏

1954年卒業 英文科



琉球大学は約8,000人を超える学生が学び研究を進める総合大学で、今年開学70周年を迎える。そこでこの機会に、大学誕生の時代、その背景について想起することは、意義のあることであると思われる。

今次大戦のノルマンジー上陸作戦を上回る米軍が、昭和20年4月から6月にかけて、沖縄本島に殺到し20数万の人間の命が消え、美しいこの島は荒涼たる山河、廃墟となった。連合国軍総司令部 (GHQ) は昭和20年4月以降、奄美群島以南の琉球列島に対する占領地域の統治を目的とした占領行政の法令を順次公布した。占領政策の最重要事項に関する「布告」、琉球の人民、政府、銀行など諸機関の設立、刑罰、税制等に関する「布令」、行政命令に相当する「指令、命令」である。東西冷戦の激化にともない、米国は、混乱していた沖縄に統治体制の整備を確立していった。軍政府は昭和25年12月琉球列島米国民政府 (USCAR) と改称し、昭和27年、沖縄に立法院、裁判所及び琉球政府の三権分立の形式を整えた。しかし、知事に相当する行政主席は民政府が任命し、立法法案も事前に民政府の審査があった。

琉球大学は、布令第30号により昭和25年5月22日、沖縄首里城の丘に4年制の大学として創立された。1年次2年次で、学生数は教育、英語、社会科等の6学部及び短大の合計約560人であった。2年次入学の学生は、現うるま市字田場裏手の金座集落付近の旧米軍施設跡を利用して、昭和21年に開校された教員養成目的の沖縄文教学校、および英語教育目的の沖縄外国語学校の学生を引き継いだのである。文教学校及び外国語学校は、旧制中学、新制高等学校以上の卒業者を入学対象者とし、戦後沖縄の短期間の実務者養成専門の学校であった。

琉球大学の男子学生寮は、現県立芸大で旧師範学校跡に、広場を囲んで建てられた約10棟のかまぼこ型のコンクリートがあり、手製の石油ランプの下で読書し、寝起きし、

広場の奥に食堂があった。女子学生寮は園比屋武御嶽裏手の城西小学校東の土手にあった。崩れた城壁の下にあった「竜樋」は、当時豊富な水量があり、学生たちの洗濯場であった。

日本は明治初期に学制は整備され、大正年間には既に一高から八高があり、続いて県や都市名などを冠した旧制高等学校が設立され、合わせて27校あり、卒業生はほぼ全員が帝国大学に進学した。更に、高等農林、高等工業、医学など、高等教育専門の数十の旧制高等専門学校があった。

戦前の沖縄には、小学校及び青年教育の教員養成目的の師範学校と青年師範学校を除いて、高等教育、高等専門教育機関は1校も存在しなかった。

この沖縄県に、終戦5年を経て、4年制の総合大学が、廃墟となった首里城跡に開学したのである。琉球大学逍遙歌は、昭和26年の開学1周年の行事の一つとして、大学



沖縄文教学校、沖縄外国語学校の学生寮 (軍用テント) 前で、昭和23年5月ごろ。学生は米軍用廃品の軍服を着用している

の支援を受けて学生会が歌詞を募集し、10 数編の応募作品があった。文学部の仲村竜人先生が私の作品を選定され、教育学部の渡久地政一先生が作曲されて、琉大逍遥歌が誕生した。以来琉大逍遥歌として大学の主な行事に歌われ続けてきた。その新生の大学に学ぶ若者は、琉大逍遥歌で「古き都にさすらいて、世紀のあとを尋ねれば、ああ青春の血はさえて、羽ばたく希望力あり」と歌うのである。



昭和 26 年 3 月。弁財天池の擁壁の上、カマボコ型コンソートの男子寮横で。米軍用オーバーコートなど当時学生が着用していた四季の服装で。逍遥歌は 4 月ごろ同所で作詞。作者は前列左端 (当時 22 歳)

占領下、本土との情報の交流が意図的に閉ざされた沖縄で、崩壊した首里城壁を仰ぎ、新生大学に学ぶ若者の希望、友情、熱い思と飛躍を、明確にイメージして詞は生まれた。

琉球大学は、昭和 47 年の沖縄の日本復帰にともない国立新制大学となり、昭和 59 年首里城跡から西原町の千原へ移転して現在に至るのである。



70 年前に タイムスリップして

元小学校教頭

古堅 芳子 氏

1952 年卒業 家政科

琉球大学開学・入学式

1950 年 5 月 22 日に各地 (沖縄・奄美・宮古・八重山) から 562 名の入学式が本館で行われました。私は、教育学部 (2 年コース) 家政科でした。

当時のキャンパスの雰囲気は、待望の開学に喜びと希望に満ち溢れていました。入学まもなく、学生会や部・クラブ・サークルが結成され、活動が開始されました。

学生会結成と活動 (会計係)

結成に当たっては、沖縄 (北部・中部・南部)、奄美、宮古、八重山の各地から男女 2 名の推薦によって構成されました。私は、北部から推薦され、役割は会計係でした。学生会としての活動の中で、特に印象に残っているイベントでは、①本館で行われたクリスマスダンスパーティー②翌年 2 月 12

日の「開学記念式典」の準備作業の中で、私は「開学記念はがき」500 枚に「記念切手」貼り「記念スタンプ」押しを学長室で一日がかりで仕上げたこと③演劇部公演を首里劇場で行い大好評だったことなどです。

寮生活 (職員住宅から女子寮へ)

入学当初は、円覚寺敷地内の職員住宅に数人ずつの共同生活で、食事は男子寮から食缶を運んでいました。翌年 1951 年 3 月に園比屋武御嶽裏に瓦葺き 4 棟の女子寮が完成したので移りました。当初は、2 棟で 2 部屋に仕切られ、1 部屋に 10 名位の生活が始まりました。部屋は個人の仕切りもなく、机は持ち込みで、米軍払い下げの野戦用ベッドがあるだけでした。所持品は、全てベッドの下に収納していました。電灯は午後 10 時に消灯、後は裸ランプ使用



1951 年

の生活でした。食堂ができるまでは、相変わらず食事は男子寮から運んでいました。

当時の食事は貧しく、特に味噌汁には具らしいものは殆どなく、配膳されたら申し合わせたように汁に箸を入れて、「今日も太平洋だ」と嘆いたものです。そんな状況でしたからいつも空腹でした。当時、教室の掃除 (アルバイト) をすると、幾らかの手当が貰えました。それは、貴重な小遣いでした。

時々、鳥堀の露天市場へ行き一片の芋を買って空腹の足しにしたものです。また、朝の龍樋の場所は賑わいでした。そこには、すでに多くの男子学生がいて、水を汲むにも列をなす程で洗面する場所取りも大変でした。

教育実習 (家政科)

教育実習は、首里中学校でした。午前中は正規の自分の講義を受けて、午後からの実習でした。学校行事等で授業の反省や指導が受けられない時には、先生のお宅で受けたことなど、今では考えられないことですが、緊張の中にも充実感に満ちていました。

恩師の思い出 (家政科)

○翁長君代先生

翁長君代先生は、本土のご出身で沖縄の古い慣習等についても率直に指摘され、いわば「生活改善」についての講話が印象に残っています。

2 年次には、「家庭生活実習」が学長住宅でありました。数人 1 組で 1 週間程の共同生活で、私は、第 1 班のマネージャーとして、実習の記録や報告など大変緊張したことが思い出深く残っています。この実習は、ミシガン大学のデズモア先生のご指導によるものでした。

デズモア先生 (ミシガン大学・家政学)

デズモア先生は、1951 年 9 月に着任されました。特に印象深いことは、女性の個性的な生き方や身だしなみ等についても個人的にアドバイスされ魅力たっぷりの先生でした。

私は個人的にも数々の思い出があります。それは①先生の冬物の「ジャケット」を縫製したこと②お礼に素敵な布地を頂いたこと③先生のお宅に招かれたこと④翌年 3 月、名護高校での「春期講座」で再会し、「ミス、ヨシコ イッツ ワンダフル」と一回りなされた。なんと昨年私が仕立てたあの「ジャケット」を着ておられたのです。本当に懐かしい思い出です。

結びに (感謝とエール)

数々の思い出がいっぱいです。希望に満ちて充実した日々を過ごした 70 年前のキャンパス、青春を謳歌した 2 年間でした。そして、今、当時の数々の思い出から新鮮なパワーを感じ若くなった思いです。

1952 年以来、教職 37 年 (中・高・小) 勤務。退職してから 31 年余が経ちました。この間、多くの方々からの励ましと支援を頂きながら、地域やつながりのあるグループにおいて、一定の役割を担っています。

人生 100 年時代。私は今年「卒寿」を迎えました。これまでのご支援頂いた多くの方々への謝恩を忘れずにさらに新しいパワーを求めていきたいと思っています。

終わりに、我が母校「琉球大学創立 70 周年」おめでとうございます。そして、本学の益々のご発展と校友、後輩の皆様から熱いエールを贈ります。



医学部草創期の思い出話

琉球大学名誉教授

石津 宏氏

精神衛生学・心身医学

比嘉正幸同窓会評議員から原稿の依頼を受け光栄です。比嘉氏も医学部の西原移転に深くかかわり尽力された1人です。私の沢山の思い出の中から幾つかをオムニバス風に、限られた紙面に記したいと思います。

○医学部創設は、佐藤榮作総理大臣の祖国復帰予告の中に宣告された！

米軍占領下で初めて訪沖した現職総理大臣佐藤榮作氏の「琉球大学に医学部を設置する！」との一言から全てが始まった。設置準備に来沖した武見太郎日本医師会長は、当時の脆弱な医療資源を視察し、医師育成の前にコ・メディカル医療人（看護師、臨床検査技師など）の育成が必要であるとして、保健学部保健学科を設立するとともに琉球大学病院が那覇市与儀に設置された。祖国復帰後には、文部省管轄下で医学部医学科設置委員会が置かれ、大鶴正満教授が委員長に着任し、医師育成態勢の整備が始められた。大鶴先生は台湾の台北帝国大学第1期生（東寧会）であり、南の母校の再生への熱い思いを秘めて、沖縄における医学部創設に情熱をそそぎ最大の努力を尽くされた。保健学部は医学部保健学科に改組、昭和56（1971）年ついに医学部開設、大鶴先生は初代医学部長（寄生虫学教授）に就任し、初代医学部附属病院長には小張一峰教授（内科学第一教授）が着かれた。首里からの琉球大学の西原移転に続いて、医学部および附属病院も移転すべく西原町上原の荒野に新工事が進められた。

私の父が台北帝大の前身の台湾総督府立台北医専の卒業（南溟会）であったことより、大鶴先生に私は格別に親しくされ、自宅に招かれ夫人手作りのおこげの夕食をいただいたり、個人的に色々な話をきかされた。

○大鶴正満先生からうかがった話のダイジェスト

建設中の上原の台地と向いの前原の台地とは、日米両軍の大激戦地で、医学部建設工事現場から



は夥しい両軍の人骨が掘り起こされた（解剖学施設に懇ろに収納）。

上原の地は古よりの聖地であり、神アシャギがあった。医学科棟と保健学科棟の中庭には、神アシャギの場所に石灰岩を置き Nabel（臍）とし両側に Mamma（乳房）を配し、中央下方に女性生殖器（陰、クリトリス）の小池を掘り、男性の陰茎からチョロチョロ流水が入る設計をしてある。グスクを象徴するトラバーチンの石積には低頭拝礼して入るアーチを作った。医学部創成の“生まれ出ずる”神聖な地と生命誕生の意味合いも兼ね、人体を学ぶ医療人の真摯な態度の育成意味もこめてある。琉球列島の石庭も配し、ゆるやかな階段は列島に打ち寄せる波を意味する…と。大切に保存し語り継ぎたいものである。

○高嶺徳明の記念碑ががじゅまる会館前にある。

高嶺徳明は琉球王国時代の医師で清国に留学し秘伝の全身麻酔術を習得して帰国。尚貞王の孫で、後の第12代国王尚益王の免唇を全身麻酔下で手術した。日本本土の華岡青洲が全身麻酔で手術を行う100年も前である。徳明を顕彰するための石材を探して久米島で得たのも大鶴先生である（1689年）。

やがて、学生、職員、患者の福利更生や、附属病院の支援に当たる財団が設置されて、「徳明会」との命名も大鶴先生による。財団「徳明会」の歴代理事長には、功績ある事務官が定年後に迎えられた。比嘉正幸氏も徳明会理事長の任にあった。

国立大学最後の医学部として設置されたので、文部省は建設に他大学よりも格段の経費を投じ、群を抜く立派な、内実ともに沖縄的特色のある医学部と附属病院が建築された。直射日光を遮り、風通しも快適、がじゅまるの大樹や亜熱帯の緑に富む環境が整えられた。医学部と附属病院

の入口には、大鶴正満初代医学部長と小張一峰初代病院長の筆跡が刻まれた「標石」が存在する。沖縄の地に初めて創設する医育機関へのお二方の熱い思いが込められている。現役教職員や学生たち、そして支える事務官らはみんな、創設に携わった先人のことを決して忘れてはならない。



○琉球大学医学部と国立台湾大学医学院との国際交流合意書（協定）締結について

医学部草創期から大鶴正満先生には、台湾への熱い思いがあった。折にふれそれを私に話され、私も協力したことが多々ある。医学部が軌道に乗った頃、大鶴先生は自分が創設に携わった琉球大学医学部と、母校である旧台北帝大（国立台湾大学医学院）との姉妹校締結を願って、台湾大学へ文書を送付された。しかし、大鶴先生の日本語の文書は国立台湾大学医学院の中であちこち転々とさ迷っているところを、精神科主任の林憲教授が手にして、直ちに医学院長はじめ幹部へその翻訳を伝え検討された。教授会でその件が全員一致で可決されたと、私に林先生

から直接電話が入った。林憲教授は北海道帝国大学予科で終戦を迎え、日本人として生まれ育った方である。私とは十数年来の知己で、私の精神衛生学教室と国立台湾大学精神科とは既に相互交流を繰り返していた昵懇の間柄である。私は直ちに大鶴先生にそのことを伝え、台湾大学と交流のあった茨木教授（整形外科学）、佐藤教授（寄生虫学）、小杉教授（第一生理学）、石田教授（第一解剖学）らの協力を得て、琉球大学医学部教授会の議題にあげ、これを可決した。

平成12（2000）年3月29日、国立台湾大学医学院の謝博生医学院長を迎えて、終山幸志郎医学部長との間で正式な国際交流合意書（協定）が調印された。大鶴正満先生の夢の実現にこぎつけた記念すべき日であった。（*台北帝国大学の前身、台湾総督府立台北医学専門学校を創設し、台湾に医学教育機関を初めて設立した山口秀高先生は、明治期に内務省よりの命で沖縄に医学専門学校を創設すべく準備中のところ、急遽台湾に医学専門学校を創設せよとの命が下り、台北医専を創立し初代校長に就任された方とさく。大鶴先生より直接にこの話を私は聞かされて、沖縄県在位の旧台北医専卒の稲福全志沖縄県医師会初代会長（最高名誉顧問）はじめ大先輩方を一堂に集めて、その経過を大鶴先生と共に私が話すことになったことも忘れられない）。

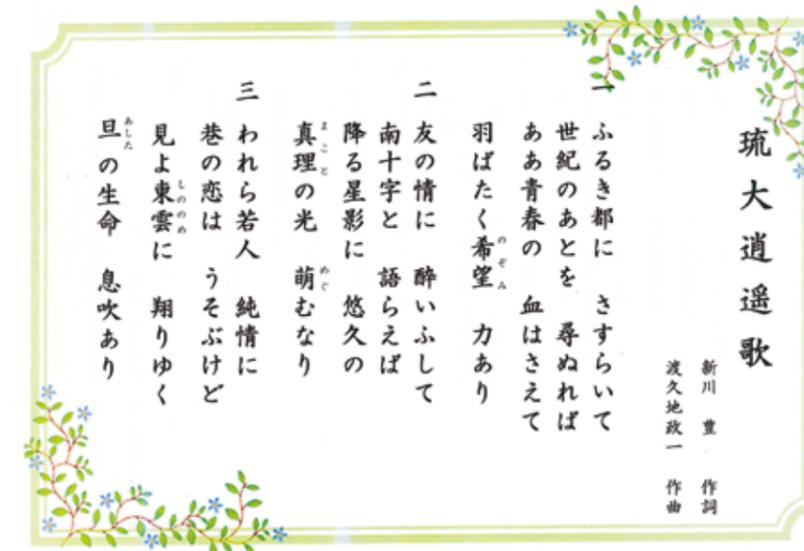
以上、医学部および附属病院の草創期の思い出話を主として大鶴正満先生との接点で、記述しました。小張一峰先生とのエピソードは、紙面の関係でやむなく今回は省略します。

琉大逍遙歌の由来・誕生話

琉大逍遙歌は六十年余り、同窓生に慕われて愛唱された歌であり、入学式や卒業式でも歌うのが慣例になっている。歌の由来や誕生秘話を探ってみた。

作詞を担当した新川豊氏は琉大2期生（昭和25年）英文学科卒。現在は那覇市首里鳥堀町で弁護士事務所を構えており、91歳の現役を貫いている。当時、学生会では「みんなで合唱できる歌を作りたい」という声が出ており、学生から歌詞を募集したところ選ばれたのが新川氏の歌詞だった。

歌詞ができた当時の琉球大学は沖縄戦の被害が至るところに残っており、新川氏は荒れた光景を眺めながら沖縄の将来に思いを馳せながら歌詞を作ったという。



母 校 情 報

琉球大学生生活協同組合

琉球大学生生活協同組合（以下、生協）は1967年11月に設立致しました。2021年11月で設立54年目を迎えます。首里城跡に琉球大学が存在していた時代にも生協は存在し、大学の移転に際して生協も現在の上原キャンパスに移転した経緯があります。現在は、中央食堂、中央店（中央食堂2F）、北食堂、北ショップの4つの店舗食堂を運営しています。

を製作・販売しております。

学生・保護者様をご入学、ご卒業の際に記念品としてご利用されていると同時に母校へ立ち寄られた卒業生の方々がお土産に購入されています。

これからも、生協は琉球大学の学生・教職員の組合員の皆様のキャンパスライフを支え続ける使命を果たしていきたいと思っております。



中央食堂



中央店

沖縄コーヒープロジェクト

「沖縄コーヒープロジェクト」は、元サッカー日本代表の高原直泰氏率いるプロサッカーチーム・沖縄SVと世界有数の食品メーカーのネスレ社、名護市などがタッグを組んだプロジェクトです。琉球大学もこのプロジェクトに参画し、農学部亜熱帯フィールド科学教育センターの赤嶺光准教授がコーヒー苗の栽培や今度の事業拡大を支援することを発表しました。琉球大学同窓会は、沖縄県の1次産業の活性化に繋がるこのプロジェクトの発展を側面からサポートしていきます。



社会貢献活動

サークル活動報告

琉球大学 吹奏楽部

1年間を通して同窓会の皆様には声援をいただき厚く御礼申し上げます。昨年12月に行われた第45回沖縄県アンサンブルコンテストにて金賞をいただくことができました。目標としていた九州大会への出場へは一步届きませんでした。この悔しさをバネにまた練習に励んでいきたいと思っております。

吹奏楽部は「音楽を楽しむ」ということを大切に週3回の練習を行っています。毎年様々なイベントでの演奏や、夏の吹奏楽コンクールへの出場、入学式卒業式などの式典演奏など様々な活動を行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、これらの中止などに加え、練習時間の大幅な短縮など様々な制約がある中での活動となりました。顧問の先生のご協力と部員たち

の工夫で徹底的な感染症対策を行いながら、短い練習時間で効率的な練習を行ってきました。こうした努力と様々な方のご支援のもと11月には学内でのミニコンサートを開催することができました。

今回の大会での結果は部員1人1人の工夫だけでなく、顧問の先生のご協力や先輩方から受け継いだ伝統と多くの方々のご支援のおかげです。

活動を取り巻く環境がせわしなく変化し、先の見えないことの多い状況ではありますが、今年度の定期演奏会、来年度の沖縄県吹奏楽コンクールに向け、部員一丸となって全力で音楽を作り上げていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



映画「島守の塔」への協賛首里城復元プロジェクト新聞広告

コロナ禍で同窓会主催のシンポジウムなどが中止になり、執行できなかった予算を社会貢献活動の一環として島守事業に流用しました。映画「島守の塔」協賛として30万円、「首里城復興基金」の紙面広告に11万円の協力を致しました。

映画「島守の塔」は、沖縄戦時、沖縄県民を命懸けで守った2人の官僚を描いた作品で、映画のエンドロールには琉球大学同窓会が協賛として記載されます。また、沖縄タイムス社および琉球新報社の県内外発信特別紙面企画「首里城の現在、首里城の未来」の広告欄に琉球大学同窓会が記載されました。

参画費の一部が「首里城復興基金」として沖縄県に寄付されます。さらに、琉球大学同窓会奄美支部においては、「奄美市民首里城募金推進会議」に参画しました。



沖縄タイムス 2020年10月31日



第6代名桜大学学長に就任して

名桜大学学長

砂川 昌範

医学部 医学科 6期生

琉球大学同窓会の皆様、40期生（医学科6期生）の砂川昌範と申します。私は1986年に入学

し、学生および教員として25年間、琉球大学で過ごしました。第11代東江康治学長より入学許可を、第12代砂川恵伸学長より卒業証書さらに博士の学位記をいただきました。その後、2015年に名桜大学人間健康学部教授に着任し、さらに学部長併任をきっかけに大学組織の管理運営に参画させていただきました。

名桜大学は、琉球大学によって生み育てられた大学です。1980年に名護市が大学誘致を本格的に検討し始めたとき、委員長は第8代高良鉄夫学長でした。歴代の名桜大学学長5人のうち4人（東江康治、東江平之、瀬名波栄喜、山里勝己の各先生）は琉球大学で要職を務められたのち、名桜大学の創設・発展に尽力されました。偶然にも4人の先生方の共通点として、米国で博士号を取得されています。これが名桜大学リベラルアーツ教育の礎となっています。さらに、琉球大学同窓会の現会長の幸喜徳子氏は、公立化最初の理事として大学運営、学長講座「大学と人生」で新入生への講義など多面にわたり協力くださいました。

2020年4月、学長就任とともにコロナ感染防止対策と大

学運営。待ったなしの決断。入学式、講義、新入生研修、部・サークル活動、海外留学の中止。教職員一丸となり、遠隔授業体制と感染防止策を整備し、大学を再開。ふと大学を見渡すと、学生のいないキャンパスが存在していました。「大学はどうあるべきか」との疑問が改めて湧いてきます。大学の本質は、講義棟、図書館、体育館、グラウンド等の物や場所ではなく、教員の研究成果や教育コンテンツであると再認識させられました。名桜大学の強みは、やんばるの歴史・文化の真っただ中に存在することです。そこから見える沖縄、日本、アジア、さらに世界について認識を深め、問いを立て、考え続けられる場所です。地域課題を生きた教材とし、フィールドワークを通して実践知にしていくことで、自らの場所を起点とした学びの地平を広げていく魅力ある教育により、国際舞台で活躍できる真の教養人を育成し、地域社会に貢献していきます。

琉球大学同窓会の皆様のお力添えをいただきながら、母校である琉球大学と切磋琢磨し、名桜大学の教育研究の発展に邁進します。

最後に、同窓会の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたしまして、また2021年が新型コロナウイルスの脅威から解放され良い年になるよう祈念いたしまして、あいさついたします。

同窓生の皆様へ ～つながりを大切に～



清水建設(株)九州支店沖縄営業所

所長 上間 啓之介

建設工学科 1992年卒

昨年より、新型コロナという未曾有の脅威による厳しい状況が続く中、国内外で頑張っ

ておられる琉大同窓生の皆様に、この難局を乗り越えて頂きたい想いとエールを込めて、筆をとらせて頂きました。

私が現在の会社に入社した当時は、バブル終盤の余韻もあり、かなりの繁忙時期で、早朝から遅くまで現場監督として走り回る日々を送っていたのですが、会社の仲間や現場

の職人さんたちとのコミュニケーションを取ることで、周囲に支えられながらなんとか仕事をこなせていました。

東京で5年勤務した後、関西～名古屋～九州と転勤を経験し、そこで出会えた方々とのコミュニケーションを大事にすることで、有意義な経験を得ることが出来ました。45歳の時には人生初のインドネシアでの海外勤務を命ぜられ、文化や宗教の違いに苦労しながらも業務を行い生活していく中、強く確信したのがやはり『コミュニケーション』の大切さでした。

言葉の壁を乗り越えながらあきらめず必死に会話をしていくことで現地の方々とつながりも強くなっていき、プロジェクトを何とか完成させることができたことは、その後の私の考え方や行動に大きく影響しております。現在、コロナ禍の中で直接会って話すことが困難な状況が続いていますが、幸い様々なITツールを使って、国内外を問わず会話することができ、これまでの『つながり』を継続したり、新たな『つながり』を構築することは可能です。

家族や友人、社内だけでなく、違う分野の方々とも積極的に会話し、人脈を広げることで自分の知見を広げてもらいたいと思います。今は会えなくても『つながり』を継続することで、いずれ会うことができればさらにそのつながりは強いものとなるでしょう。

この琉大同窓会もしかり。これまで疎遠になっていた同窓生にも、連絡してみたいかがでしょうか。新たな出会いや、違う世界が広がり、ビジネスチャンスに発展するかもしれ

ません。今だからこそ、『つながり』を大切にしていきたいと思います。



インドネシアローカルスタッフと

藏根美智子氏 島袋永伸氏 祝!琉球新報活動賞受賞

社会の一線で活躍する気鋭の個人や団体をたたえる第42回（2019年度）琉球新報活動賞の贈呈式と祝賀会が2020年2月5日、那覇市のパシフィックホテル沖縄で開かれました。「一隅を守り千里を照らす」を基本理念とし今回は、社会、地域振興、教育、産業、文化・芸術、出版文化の6部門で、4団体2個人が表彰されました。

放送大学沖縄学習センター客員准教授で当会評議員の藏根美智子氏（1980年教育学部小学校教員養成科卒）は長年のご功績が高い評価を受け、教育活動部門で表彰の荣誉に輝きました。当日は幸喜徳子当会同窓会長はじめ多くの同窓生が表彰式に参加し、喜びを共にしました。

昨年は第41回琉球新報活動賞を同じ教育活動部門で同窓生の日経教育グループ代表の島袋永伸氏（1976年農学部農業化学科卒）が受賞されています。島袋氏は教育活動の傍ら、当会のチャリティーゴルフコンペの実行委員として

も毎回多大なるご協力を賜り、同窓会活動にも貢献されています。ご受賞、誠にありがとうございます。



第41回受賞
島袋 永伸氏



第42回受賞
藏根美智子氏



【短歌の部】

座り込み二千日越す辺野古ゲート
不屈の小屋に初日影射す

野に萌ゆるよもぎはこべらせりなずな
漲る勢を七草粥へ

朝風の海面に遠く水脈をひき
釣り船一艘点となりゆく

(教育学部初等教育科 18期 金城芳子)



【絵画・書の部】

「癒し文字」 (教育学部 養護学校教員養成課程 26期 米盛智恵子)

【琉歌の部】

佐人ぬ思いゆ

和寄しゆる唐手

田畑から世界に

勇ある人

解説 他人の身に添えて助ける人の思いを和をもちよる唐手(沖縄空手)として
田畑の一般民衆から世界に武術を広めるこの勇氣ある人に心から感謝申し上げます
※佐和田勇人氏は法文学部卒業。
現職、沖縄県庁 空手振興課課長

(保健学部保健学科 32期 大湾知子)

【俳句の部】

再建のブル音澄めり城の春

九条の鐘こだませり初山河

半世紀越え来しふたり年酒酌む

(教育学部初等教育科 11期 田港光子)

摩文仁野の風が鎮まる慰霊の日

立雲や生き証人の龍の髭

花みかんの里に師弟の句碑修す

(教育学部初等教育科 15期 上運天洋子)



写真 大宜味村 塩屋のダイゴ
(教育学部 初等教育科 8期 兼島 正)

PIZZA HOUSE
SINCE 1958

ピザハウス本店
ピザハウスJr.

代表取締役社長
坂本 昭司

JAおきなわ銘柄産地協議会

沖縄
あぐん

山崎の味から
伝統の味を
みなさんの食卓へ

県産畜肉と消費者を信頼で結ぶ
認定 沖縄県食肉センター
〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城 1927
TEL:(098)945-3029 FAX:(098)945-3742

SQF 認証取得 認証番号 31733

HACCP 認証
第151・152・153・154号
第228・229・230・231号

同窓会活動を応援します!

琉球新報社

琉球大学OB一同

〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3
☎(代) 098 (865) 5111

Shinsei
新星出版株式会社

本社 〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-16-1
(琉球新報開発ビル2F)
TEL:098-866-0741 FAX:098-863-4850
HP <http://www.s-syuppan.com>

会費納入等についてのお願い

本同窓会は同窓会費を財源として、会報発行による会員相互及び大学との連携にかかる情報の提供、学生支援のための大学への寄付、学生の就職支援のための無料講座の開設及び社会貢献活動の一環としての講演会の開催など多岐にわたる活動を行っています。

- 同窓会費は入会金1万円、終身会費1万円、計2万円となっています。
- 会費の納入は、従来の郵便局での払込に加え、コンビニエンスストア及び銀行での払込も可能になりました。

会費納入にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会費納入については、払込の案内及び払込書を送付しておりますが、質問等があれば同窓会事務局（098-895-8039）までご連絡願います。

2020年度末 定年退職教員予定者

No.	氏名	職種	部局名
1	池田 栄史	教授	国際地域創造学部
2	稲岡 毅	教授	理学部
3	江口 幸典	准教授	医学部
4	遠藤 光男	教授	人文社会学部
5	及川 卓郎	教授	農学部
6	長部 悦弘	教授	国際地域創造学部
7	尾尻 義彦	助教	医学部
8	久木田一朗	教授	大学院医学研究科
9	斉藤 正敏	教授	工学部
10	里井 洋一	教授	教育学部
11	平良 勝明	教授	教育学部
12	棚原 朗	教授	理学部
13	谷口 祐治	准教授	総合情報処理センター
14	服部 洋一	教授	教育学部
15	平田 幹夫	教授	教職センター
16	細川 浩	准教授	大学院医学研究科
17	松本 剛	教授	理学部
18	村山 貞之	教授	大学院医学研究科
19	山本 秀幸	教授	大学院医学研究科

※掲載許可者のみ

株式会社グローバル BIM

BIM ソフトウェア (smartCON Planner) の販売・開発
BIM モデリング業務、BIM 施工図研修・教育全般

(沖縄 BIM センター)
沖縄県うるま市字州崎 14-25 沖縄 IT 津梁パーク 企業集積施設 3 号棟 1 階
TEL: 098-923-5990 FAX: 098-923-5991
URL: <https://www.global-bim.com>
一級建築士事務所: 沖縄県知事第 166-3347 号
労働者派遣事業: 派 13-310470



施工計画を素早く視覚化
スピーディーな意思決定を支援

PEOPLE'S BANK

沖縄銀行



島も、人も、結ぶチカラ。

私たちは、約束します。
本島・離島を結び、そこにある暮らしと経済を結び、
一人ひとりの末永い幸せを結ぶことを。
すべては沖縄のために。



建設コンサルタント



株式会社 国 建

代表取締役社長 比嘉 盛朋

那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ TEL 098-862-1106

<http://www.kuniken.co.jp>

沖縄タイムス をご購入いただくと

電子版は無料です



購読料 (3,075円)

+



0円で読み放題!

朝5時
配信!

タイムス電子版ならサクサク。
出張や旅行など外出先でも
スマホなどで紙面が読めます。
文字を大きくすることも出来ます。

この機会に
デジタル生活を
始めてみませんか。

※「沖縄タイムス電子版」は、スマホ、タブレット、パソコンで
沖縄タイムスを読むことが出来るサービスです。

Beyond the Bank

あなたの明日へ



建設資材とエネルギーを通して
社会に貢献する
秀金秀鋼材株式会社

代表取締役社長 島袋 博

沖縄県中頭郡西原町字小那覇 1212 番地
電話 (098) 946-9898

<各事業本部連絡先>

建設資材事業本部 電話 (098-944-1212)
建材工事業本部 電話 (098-944-1111)
エネルギー事業本部 電話 (098-917-1250)

*** Orion

*** Orion
75 BEER
Style Pilsner

オリオン初の
プレミアムクラフトビール

STOP! 20歳未満
飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は、おいしく、適量に。のんだあとはリサイクル

オリオンビール株式会社
<https://www.orionbeer.co.jp/>

おいしい幸せ
オキコ

琉球銀行

拓南製鐵株式会社

代表取締役会長 古波津 昇
代表取締役社長 八木 実
代表取締役副社長 大城 秀政 (琉大33期)



本社・中部事業所：沖縄市海邦町3-2-6
石灰工場：名護市字安和2656-2



ReFriendsイメージキャラクター
ともーる

同窓会幹事代行
『ReFriends』

同窓会したいなあ…と思ったら
専用TEL **0120-953-070**
(受付時間 月～金 9:30～12:00 / 13:00～17:00)
メール **produce@salat.co.jp**

同窓会のトータルプロデュース企業 **株式会社 サラト**

本社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172 TEL.079-284-1380
東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東4-18-7 シモジンビル5F TEL.03-3832-6381
<https://www.refriends.net/>

オキジム

大切な人への贈り物にジミーのハッピーギフト

マフィンセット
 トロピカルクッキー
 アメリカンテイストクッキー

株式会社ジミー 〒901-2223 宜野湾市大山7-2-20 <http://www.jimmys.co.jp>
フリーダイヤル ☎0120-012-575

共に創る。共に生きる。



大和ハウスグループは、
グループシンボル「エンドレスハート」に
お客様と私たちの永遠の絆と
私たちグループの連帯感を託しました。
人・街・暮らしの価値共創グループとして、
私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社 沖縄支店
沖縄県那覇市おもろまち四丁目11番25号 〒900-0006
Tel 098-941-7111 建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-2)第5279号
Fax 098-941-7432 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(15)第245号

『誰も置き去りにしない』



オジャド
ビジネススクール

スマホ・パソコン教室

講師 仲宗根義光 (琉大理学部数理科学科卒業)
電話 098-851-8770
メール ojadbs@gmail.com

・大型駐車場完備
・医療現場でも使われている最新の
ウイルス対策空気清浄器を設置

沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター 教室 501
受講生専用ラウンジ 508 (受講生同士の実演の場)

不動産業による地域貢献を目指します



新中糖産業株式会社

代表取締役社長 上原 周夫

〒903-0103 西原町字小那覇 628 番地 1
TEL. (098) 945-3311
FAX. (098) 835-8179



ビジネスコンサルタント
株式会社 ルートワン

〒900-0012 沖縄県那覇市泊 2-12-5
MOBILE 090-9653-8860
E-mail isamu-ro@piano.ocn.ne.jp
ipad nek.is.0420@i.softbank.jp



腎臓病、高血圧、リウマチ・膠原病・糖尿病
循環器疾患、その他内科一般、血液透析(外来)

医師 田名 毅・比 嘉 啓
(琉球大学 四期生)

第一クリニック TEL: 098-885-5000
第二クリニック TEL: 098-833-1001

ホームページ <http://www.shuri-jc.jp>

地元と ともに



コザ信用金庫

理事長 金城 馨

〒904-0031 沖縄市上地 2丁目10番1号
TEL (098)933-1137(代表)
<http://www.kozashinkin.co.jp>

祝 琉球大学同窓会会報「第43号」発刊

龍賓書道会

長浜 瑞鳳(まさ子)

連絡先 (090-1941-3348)

2020年
年間視聴率
三冠王

全日 6:00~24:00
ゴールデン 19:00~22:00
プライム 19:00~23:00




沖縄の方言で命のことを「ぬち」
塩のことを「まーす」と言います。
生命に必要なミネラルに着目し
「命」の「塩」(ぬちまーす)と名付けました。
ぬちまーすの原材料となる海水が取水される宮城島は
沖縄本島と海中道路で結ばれ
タカハナリ(高離)とも呼ばれる標高100m前後の高台の島です。
沖は流れが速く圧倒的な透明度を誇ります。
その宮城島の太平洋側の海水のみを原料とし
独自製法「常温瞬間空中結晶製塩法」で
海のミネラルたっぷりの塩を作りました。
輸入塩、固結防止剤等の添加物は一切使用していません。



ぬちまーす

沖縄県うるま市与那城宮城 2768
TEL 098-983-1111 / FAX 098-983-1112

ぬちまーす 検索 

www.nuchima-su.co.jp

宮城島
miyagi island
緯度 026°21'48.00"
経度 127°58'18.00"

住まいと暮らしの **DIYセンター**
生活と仕事の創造館 **パワーセンター**




メイクマン

浦添本店 浦添市城間2008番地 ☎098-878-2777	具志川店 うるま市江洲648番地 ☎098-973-1141	一日橋店 那覇市上間280番地 ☎098-855-1284	豊見城店 豊見城市田頭187番地 ☎098-840-5100
名護店 名護市名護4558-8番地 ☎0980-52-2600	美浜店 北谷町美浜9番地 ☎098-982-7300	ニューマン店 西原町小那覇1565番地 ☎098-945-3303	 ホームページQRコード

SNS でメイクマンの最新情報をチェック!





琉球大学同窓会事務局（千原キャンパス内）

2020・2021 年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介



会長 幸喜 徳子

昭和 41 年 教育学部体育科卒 14 期
沖縄石油ガス（株）代表取締役会長



副会長 新城 勇

昭和 44 年 理工学部機械科卒 17 期
（有）ルートワン代表取締役社長



副会長 長浜 まさ子

昭和 45 年 教育学部初等教育科卒 18 期
元小学校校長



副会長 石川 清勇

昭和 47 年 法文学部商学科卒 20 期
沖縄県信用保証協会専務理事



副会長 玉城 きみ子

昭和 48 年 教育学部初等教育科卒 21 期
元琉球大学准教授



副会長 渡久山 秀治

昭和 62 年 農学部農芸化学科卒 35 期
オキコ株式会社取締役生産本部長



名誉顧問 岸本 正之

昭和 32 年 語学部英文科卒 5 期
岸本ファミリー・個人慈善基金(KFF)創設者



事務局長 親川 勝

昭和 54 年 法文学部法政学科卒 27 期
元沖縄警察署警務課長

2020・2021 年度同窓会役員

2021/1/12 現在

役職	氏名	卒業(期・年・学科)	役職	氏名	卒業(期・年・学科)
会長	幸喜 徳子	14 41 体育	評 議 員	宮城 重哲	24 51 法政
副 会 長	新城 勇	17 44 機械		真栄城 毅	24 51 法政
	長浜 まさ子	18 45 初等教育		大城 純市	24 51 法政
	石川 清勇	20 47 商学		山田 稔	24 51 養学課程
	玉城 きみ子	21 48 初等教育		田本 由美子	24 51 法文社会
	渡久山 秀治	35 62 農芸化学		慶田 喜則	25 52 数学
名誉顧問	岸本 正之	5 32 英文		上原 徹	25 52 社会
顧 問	市村 嘉久	2 29 政治		米盛 智恵子	26 53 養学課程
	比嘉 正幸	5 32 法政		比嘉 正幸	27 54 短大部法経
	赤嶺 健治	8 35 英文		幸家 秀男	28 55 法政
監査員	波平 正	23 50 商学		大城 正人	28 55 法政
	小橋川 正光	23 50 商学		当銘 恵友	28 55 商学
評 議 員	津留 健二	4 31 政治学及び経済		藏根 美智子	28 55 小学校教員養成
	上原 政英	8 35 畜産		根路 銘三恵	30 57 保健
	島 仲玲子	11 38 初等教育		平井 りい子	30 57 英文
	当真 邦子	12 39 体育		上原 修	31 58 社会
	儀保 博信	14 41 社会		大湾 知子	32 59 保健
	福里 重盛	14 41 化学		山城 達彦	34 61 電子情報工学
	照屋 寛八	17 44 音楽		久貝 博康	35 62 電気工学
	照屋 由紀子	17 44 音楽		増田 昌人	36 63 医学
	仲松 鈴子	17 44 体育		藏下 要	37 H1 医学
	奥 キヌ子	18 45 家政		大庭 達人	39 H3 農学
	羽地 節子	19 46 初等教育		マロクイン・O・友美	44 H8 英文
	島袋 君子	20 47 体育		前泊 美紀	44 H8 法政
	上原 正信	21 48 農学		友利 直子	45 H9 経済
	安里 直子	21 48 初等教育		新田 繁陸	57 H21 教員養成
	嶺井 圭子	23 50 体育		事務局長	親川 勝
照木 勝明	23 50 短大部法経				

高嶺善包氏ご遺族からの香典返しについて

高嶺善包氏は、2002年7月から2008年7月迄、当会副会長としてご活躍され大きな功績を残されました。また、会員はその立派なお人柄に尊敬の念を深くしておりました。

高嶺善包氏の残された足跡が今、同窓会の諸活動となり大学支援や給付型奨学金支給、教員採用試験対策講座の無償開講による学生支援、講演会等の一般公開による社会貢献活動として発展し、しっかりとした形となって残されております。

この度は当会に対し、10万円のご寄付を賜りました。高嶺善包氏からの浄財は当会の学生支援のために、有意義に使わせて頂きたいと存じます。

ご案内

2021年度「定期総会」のご案内

期 日 2021年7月31日(土) 12時～
場 所 琉球大学50周年記念館 多目的室A・B
日 程 支部長会 12時～13時30分
定期総会 14時～15時

※ 場合によっては中止の可能性があります。

チャリティーゴルフ大会中止のお知らせ

日頃より琉球大学同窓会に対し、深いご理解と多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では、学生や母校支援のための資金造成に資するため、本年4月8日に琉球ゴルフ倶楽部において、チャリティーゴルフ大会を予定しておりましたが、1月19日、新型コロナウイルスの感染拡大による医療崩壊を防ぐため、沖縄県知事が県独自の非常事態宣言を行い、未だ、コロナ禍が県民生活にも多大な影響を及ぼしている現状から、同大会の中止を決定いたしました。

大変恐縮ではございますが、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

開催に向け、長期間奔走されました、実行委員会のほか委員の皆様にも厚く御礼申し上げます。

同窓会会長・副会長・事務局員

会 長 幸 喜 徳 子

副会長 長 浜 まさ子 副会長 石 川 清 勇

副会長 新 城 勇 副会長 玉 城 きみ子

副会長 渡久山 秀 治

事務局長 親 川 勝 書 記 富 山 初 子

■ 会報第43号編集委員

編集委員長／上 原 修
編集副委員長／当 真 邦子
編 集 委 員／玉城きみ子・島仲玲子・
宮城重哲・平井りい子・
前泊美紀・友利直子・
比嘉正幸・マクイン・O・友美

■ 琉球大学同窓会会報第43号

編集発行 琉球大学同窓会
〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地
Tel:098-895-8039 Fax:098-895-8163
E-mail: dousou04@jim.u-ryukyu.ac.jp
HP: <https://dousokai.skr.u-ryukyu.ac.jp/>
印 刷 新星出版株式会社